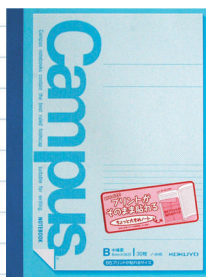


『成績10倍ノート』 これを使っています



東大ノート

罫線にドットが入っているノート。書き出しを揃えたり、図を描くのに便利です。(キャンパスノート/ノ-3BT/コクヨ)



大きめノート

B5サイズのプリントがそのまま貼れる便利なノート。貼る位置が一目でわかる目印つきです。(キャンパスノート/ノ-3HB/コクヨ)



テープのり

プリントを貼った後、波打ったりしにくく、ノートが膨らむのおさえられます。(ドットライナー キュート/タ-DM456-08・本体/コクヨ)



暗記ペン

ペン&マーカーのセット。裏に写りにくいインクだから安心して使えます。(チェックエイジセット赤/SE-46A-CR/ゼブラ)

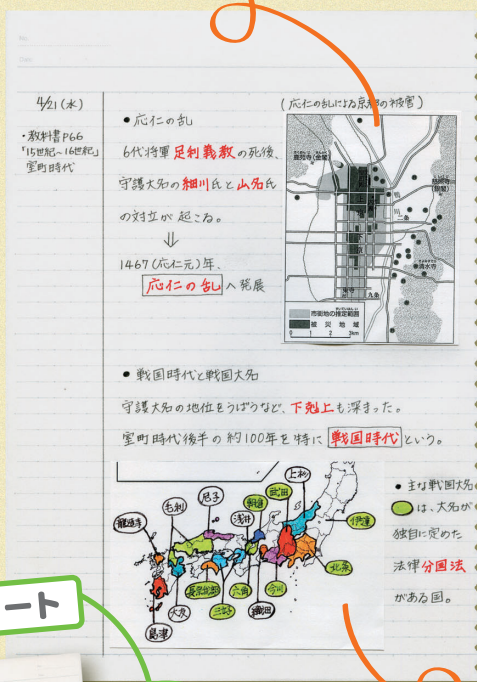
- この中から教科ごとに3つ以上のコツを使って作れば、『成績10倍ノート』は完成です!
- 1 **揃える**
ノートの作成は、この5つのコツを守りだけでOK!
 - 2 **消さない**
行間・余白を取る
 - 3 **コピーを貼る**
図で整理する
 - 4 **コピーを貼る**
 - 5 **5つのコツ**

5つのコツ

『成績10倍ノート』

4 コピーを貼る

本文や問題は、書き写す手間を省くために、教科書や問題集のコピーを取って貼りつけます。**時間の短縮ができる上、正しくノートに残せます。**また「これはテストに出る」という重要な図や表も、ノートに貼っておきましょう。復習時やテスト直前に、教科書から探す手間が省けます。



番外編 「こんなノートの取り方も」

『ストーリー・ボード』式ノート



ゴツホも使ったという見開きに4つのコマを書く「4コマ方式」。上のコマに授業のメモを取って、下のコマでまとめたり、カテゴリごとにコマを分けて書いても効果的です。

テスト勉強に役立つ!

『成績10倍ノート』 の作り方

進学、進級…新年度になり、新しい学年が始まりました。授業への不安もあるでしょう。「成績がいい人はノートがきれい」と言いますが、それは「美しい字で書かれたまとめノート」とは少し違います。「まとめノート」作りが、決して非効率というわけではありません。ですが、ノート作りばかりに時間がかかってしまうのも考えものです。

そこで今回は『成績10倍ノート』作りについて特集します。わかりやすく、復習やテスト勉強にも役立つ授業ノートで、成績アップをねらいましょう! 中学生の各教科が中心ですが、小学生の皆さんも使えるテクニックなので、ぜひ参考にしてくださいね。

1 揃える

テーマや文頭の書き出しを揃えることは、見やすいノート作りの第一歩です。特に、**見出しや計算式を揃えておく**と、後で見返した時に重要な項目が一目瞭然。復習が効率よくできます。

2 消さない

計算式や答え、英文の和訳が間違っている、絶対に消してはいけません。自分が間違えたところを残しておく**と「どこが間違いやすいのか」が理解でき、同じ失敗を防ぐことができます。**正しい答えや別の解答法などは、余白に書き写すようにしましょう。

3 行間・余白を取る

行間や余白は、充分に取るようにしましょう。行間や余白には、間違った問題の正しい答えを書き込んだり、復習の際に補足事項を書き加えたりするのに使います。数行しか使っていないページでも、単元やテーマが変わったら、思い切って次のページに移りましょう。

5 図で整理する

特に復習の時、授業で学んだことを整理するのに、図にまとめると効果的な教科があります。**書くことで整理ができ、後で見直した時にスムーズに理解できます。**社会なら白地図を用意しておく、地理だけでなく歴史にも使えるので便利です。授業中に地図を描く手間が省け、正確な位置を覚えるのにも役立ちます。